

12月3日よりお世話になりました青森のS・Sです。

お忙しい所大変申し訳ありませんが、一言お礼言いたくてメールさせていただきました。

10月21日より痛みが出て、胆石が見つかり手術が必要と言われて仕事の事、入院したら付き添いがいない事色々悩みました。

青森での外来、検査と一つ一つの予約の為時間が掛かり、その度に会社に迷惑をかけました。

青森の病院行く度、体調が悪くなり熱が出たり、腰が異常に痛くなりと体の悩みより、精神的な悩みで体調がおかしくなっていました。

そして会社に迷惑かけない最短な入院はないかとネットで調べたら佐田病院様の日帰りの事を知り、だめもとで問い合わせいたしました。

合庭様の回答が、とても丁寧、分かりやすく、とても親切な対応でここなら大丈夫と確信しました。

そして日本一の名医佐田院長先生を主治医にさせていただき、本当に感謝します。

福岡行くまで少し日にち空きましたが、体調が嘘のように良くて精神的な悩みがなくなったことで楽になったと思います。

12月3日いよいよ初診。正直一人での入院で耐えられるかなと不安はありました。

外科外来皆様が忙しく、走り回っていましたが、点滴をしている時の一時間忙しい中でも、気を使っただき、ちょくちょく様子を見に来てくれ、声を掛けてくれ、気配りのある病院なんだと嬉しく思いました。

色々検査をしましたが、検査する人もすべての人同様な対応でした。

佐田院長先生も日本一の先生なのに、気さくに話してくれ、検査結果は、一つ一つ分かりやすく説明してくれ、入院中も朝、晩お忙しいのにわざわざ顔を出していただき退院前日、退院の日が主張なのでいないということでわざわざ挨拶に来てくれた時は、感動と嬉しさに涙が出そうでした。

そして何よりお世話になった4F第4病棟担当してくれたナースの皆様。

一人一人に違った優しさがあり、自分家族のような看護をしてくれ、気さくに話しかけていただき、本当に感謝でいっぱいです。

手術後起こしていただいたと思いますが、話掛けられた記憶はあるのですが、麻酔で何話したか分からず、大変優しい看護していただいているのに、失礼な事をいったり、暴れていなかったのか今となって不安になりました。

手術日の時は一日大変迷惑かけてしまったと思います。

入院しているのに、まったくホテルにいるかのような快適な生活させていただきました。

とても長く申し訳ありません。

最後にこんな田舎もんを合庭様が受け入れていただき感謝いたします。

今の会社に入って24年、一度も休暇をとったことなく仕事人間な自分が、突然入院、手術が必要な体になっていることに不安、恐怖を覚えました。

今すべて終わった事で冷静に感じた事があり、胆石が見つかったことで、普段行く事が絶対ない福岡に導かれ、そして名医佐田院長先生に手術していただき、入院することで、担当ナースの皆様と出会い温かい、とても優しい看護を受けて神様からいただいたプレゼント休暇になったと思っています。

佐田病院様すべての優しさで福岡が大好きになりました。

福岡での入院生活は幸せの夢の世界でした。

青森着いて外を見ると吹雪いていました。

それが今の自分現実の生活。夢から現実へ。

痛みも日に日になくなりつつあります。

掛かりあったすべての人達の事を一生忘れません。

佐田院長先生、担当してくれたナースの皆様、受け入れてくれた合庭様本当にありがとうございました。